

【クルーズ船おもてなし第4弾 ～日本一 親しみやすい港へ～】

## 名古屋港に大型クルーズ船、 「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」が初寄港！

～クルーズ船寄港時の港のにぎわい創出に向けた官民連携による取組を実施～

平成28年6月27日(月)、アジアで就航する最大級のクルーズ船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」が名古屋港金城ふ頭に初寄港することに合わせて、地域の官民が連携し、港のにぎわい創出に向けた取組を実施します。

近年、外航クルーズ船の日本への寄港が増加する中、名古屋港がクルーズ船の寄港地として“選ばれる港”となるためには、地域が一体となり、クルーズ船寄港時の港のにぎわい創出に取り組むことが求められています。

今回は、アジアで就航する最大級のクルーズ船初寄港に合わせて、名古屋周辺の名産品販売、市民団体等による歓送迎イベント、地域の学生ボランティアによる乗員向けツアー(通訳・アテンド)、市民ボランティアによる通訳、日本文化体験ブース(折り紙、けん玉などの体験)の設置等の乗客乗員向けの取組を実施する他、クルーズ船見学者向けに、休憩所・情報提供ブースを設置する予定です。市民の皆様も、クルーズ船のお出迎え・お見送りにぜひご参加ください。

### 3/27(日)の取組の様子 (市民団体によるお見送りイベントの実施)



出港時に精一杯のお見送り



太鼓や横断幕を使用したダイナミックな演舞

### 4/28(木)の取組の様子 (学生ボランティアによる乗員向けツアーの実施)



別れを惜しむ乗員と学生ボランティア



乗員に日本食と日本の文化を紹介



## <取組実施概要>

### ○日時・場所

平成 28 年 6 月 27 日(月) 名古屋港 金城ふ頭西側岸壁

「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」(総トン数 168,666 トン、乗客定員 4,180 名) 9:00 入港 16:30 出港(予定)

### ○取組内容(予定) (【 】内は実施主体) ※荒天時は中止となる場合がございます

- ・ 名古屋周辺の名産品販売【名古屋商工会議所、中部地方整備局】
- ・ 名古屋市消防局による歓迎放水・歓迎演奏(入港時)【名古屋港管理組合、名古屋市消防局】
- ・ 名古屋おもてなし武将隊による武将演舞(出港時)【名古屋港管理組合、名古屋おもてなし武将隊】
- ・ 市民団体によるお見送りイベント(出港時)【中部地方整備局、市民団体】
- ・ 学生ボランティアによる乗員向けツアー(通訳・アテンド)の実施

【(株)ツアーステーション、中部地方整備局】

### ★日本文化体験ブースの設置【中部地方整備局】

- ・ クルーズ船見学者向けの休憩所、クルーズ観光等の情報提供ブースの設置 【中部地方整備局】
- ・ クルーズ船寄港に関するパンフレットの設置 【中部地方整備局】
- ・ 関連機関による SNS 等を活用した情報発信 【周辺関連機関】

※★は名古屋港では初めて実施する取り組み

## <参考>

### クァンタム・オブ・ザ・シーズについて

総トン数：168,666トン

全長：348m

乗客定員：4,180名

乗組員数：1,500名

就航年：2014年

船籍：バハマ

船主：ロイヤル・カリビアン・インターナショナル(米)

■配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

### ■問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 企画調整課 三崎(みさき)

TEL:052-651-6763 FAX:052-652-0303